

全学共通教育科目 履修申告上の注意事項 (学部1年生)

履修申告の日程等の詳細は、山梨大学 HP「山梨大学 > キャンパスライフ > 履修申告」(<https://www.yamanashi.ac.jp/campuslife/332>)及びキャンパス・ネットワーク・サービス（以下「CNS」という。）掲示を確認してください。

【カリキュラムについて】

令和7年度入学生から全学共通教育科目のカリキュラムが改定されました。上級生とは履修科目や卒業要件が大きく異なりますので、4月に実施した全学共通教育科目ガイダンスでの配付資料や説明をよく確認してください。

【履修登録単位数の上限設定】

履修登録が可能な単位数は、入学年度及び学部ごとに定められています。

入学時に配布された「学生便覧」の「GPA 制度及び履修登録単位数の上限制度に関する要項」で確認の上、履修申告してください。

【学術科目の履修制限】

学術科目（時間割番号が「CK*」から始まる科目は、1 クォーターに3科目3単位までしか履修することができません。

【科目ナンバリング】

科目ナンバリングとは、学習内容の体系（内容、難度、履修順序）を表せるように科目に番号を付して分類したものです。

詳細については、山梨大学 HP「山梨大学 > 在学生の方 > 修学案内 > 科目ナンバリング」（<http://www.yamanashi.ac.jp/campuslife/8445>）を参照してください。

令和7年度後期の最終相談窓口（全学共通教育科目の修正申告）は、「授業管理システム（以下「Moodle」という。）」で行います。「卒業又は卒論着手のため、変更が必須の学生」または「抽選の結果、「選外」になった場合」など対象学生を限定し実施するため、原則、履修追加ができません。履修申告を忘れたり、履修登録ボタンを押し忘れたりすると、令和7年度後期の授業を履修することができませんので、下記に従い、必ずWeb申告してください。

○Web 申告は、可能な限り第1希望から第4希望まで申告してください。

○“ライフスキル科目群(「心身ウェルネスⅡ」「ライフデザイン」)”、“外国語科目群(「英語B」「英語MB」)”、“情報・数理科目群(「データサイエンス入門」)”、“創発PBL科目群(「創発PBL3」「創発PBL4」)”以外の科目は、山梨大学HP掲載の「予定定員一覧」で定員を確認してください。

○履修申告後は、登録内容を必ず確認してください（「7 履修申告登録内容の確認方法」参照）。

1 ライフスキル科目群

- ・「心身ウェルネスⅡ」は、各所属の指定されたクラスの授業を履修申告してください。
なお、複数開講されている場合は、シラバスを参照し、必ず第1希望から希望順に申告してください。
- ・「ライフデザイン」(教育学部の対象コース、医学科及び工学部の対象コース、生命環境学部)は自動登録されるため、履修申告をする必要はありません。
- ・「消費者市民社会を生きる」未修得の学生は、後期に自動登録されますので、履修申告の必要はありません。

2 外国語科目群

<英語>

- ・医学科「英語MB」「英語Mリーディング・ライティング」、看護学科「英語B」は自動登録されるため、履修申告の必要はありません。
- ・履修中の「実用英語1」の単位数はTOEICのスコアによって変動します。教育学部および生命環境学部の学生は、あらかじめ1年次後期に開講される「英語B」の履修を推奨します。

<選択外国語>

- ・教育学部、医学部医学科、生命環境学部の学生は、前期で修得した言語により自動的に「初級Ⅱ」が登録されるため、履修申告の必要はありません。ただし、「初級Ⅰ」「初級Ⅱ」の順序で修得しなければならないため、「初級Ⅰ」が不合格の場合は、「初級Ⅱ」の履修申告はできません。
- ・医学部看護学科、工学部の学生は、「初級Ⅱ」を履修することで前期に修得した言語をさらに深く学ぶことができます。希望する学生はWeb申告画面で表示された時間枠から申告してください。ただし、「初級Ⅰ」が不合格の場合は、「初級Ⅱ」の履修申告はできません。
- ・すべての学部生は、前期に履修した言語以外の「初級Ⅰ」も履修できます。
- ・「演習Ⅱ」は、同一言語の「初級Ⅱ」と同時に履修することが推奨されますが、同時でなくても履修できます。

3 情報・数理科目群

- ・ 情報・数理科目群は、自動登録されるため、履修申告の必要はありません。
（令和7年度後期は、教育学部、工学部が対象）

4 学術科目群

- ・ **各クォーターで履修できるテーマは学部ごとに異なります。**履修規程に沿って履修申告してください。詳細はガイダンス資料等をご確認ください。

5 創発PBL科目群

- ・ 創発PBL科目群は、自動登録されるため、履修申告の必要はありません。

6 展開科目群

- ・ 教育学部「日本国憲法」は自動登録されるため、履修申告の必要はありません。
- ・ 医学部看護学科「社会における看護と介護」は自動登録されるため、履修申告をする必要はありません。

7 履修申告登録内容の確認方法

履修申告画面の「登録」ボタンをクリックすると、「学籍番号@yamanashi.ac.jp」宛てにメールを配信します。

- ① メールを確認するにはCNS>リンク>「Web メール（Office365）」をクリックしてください。
- ② Web メール（Office365）のログイン画面が表示されますので、ログインIDとパスワードを入力して、サインインをクリックします。
- ③ Web メール（Office365）トップページが表示されます。タイトル名が「Web 履修申告の登録が完了しました」となっているメールが履修登録の確認メールですので、メール本文のURLから履修申告の登録内容を確認します。

8 連携開設科目について

山梨大学の学生は、山梨県立大学が開講している科目（連携開設科目）を履修することが可能です。集中講義として開講する科目を除き、WEB申告により登録が可能です（一部の科目は別途Formsで受付を行います）。連携開設科目として開講する科目及び履修申告方法等の詳細は、CNSの掲示を確認してください。

9 最終相談窓口（全学共通教育科目の修正申告）

- ・ 令和7年度後期はMoodleで行います。
- ・ **受付日時は10月1日（水）9:00～10月2日（木）12:00（時間厳守）です。**
- ・ 下記の対象学生のみ、全学共通教育科目の履修追加又は削除を希望することができます。
 - ① 卒業又は卒論着手のため、変更が必須の学生
 - ② 抽選の結果、「選外」になった学生
 - ③ 抽選の結果、「演習Ⅱ」の履修削除を希望する学生
 - ④ 選択外国語演習科目のキャンセル待ちを希望する学生ただし、原則として、履修希望者数が残り定員を超えた場合は抽選となります。
- ・ 最終相談窓口では、残り定員のある科目のみ履修希望が可能です。山梨大学HP等に掲載される「全学共通教育科目残り定員一覧表」を確認のうえ、履修追加を希望する科目をMoodleで回答してください。
- ・ 抽選となった選択外国語の演習科目は、履修削除が発生した場合、抽選により定員まで補充を行います。【キャンセル待ち】
- ・ MoodleのURLなど最終相談窓口の方法の詳細は、CNSでお知らせします。

10 集中講義

- ・ 集中講義の履修申告方法等に関しては、CNS によりお知らせします。掲示内容に従って履修をしてください。なお、掲示期間は集中講義ごとに異なりますので注意してください。

今回の履修申告において抽選に外れ、希望していた科目を履修できなかった場合は、次年度以降に履修してください。

全学共通教育科目（「心身ウェルネスⅡ」「選択外国語初級Ⅱ」等の年次指定のある必修科目は除く。）の単位を令和7年度後期に全て修得する必要はありませんので、卒業時（工学部は卒論着手時）までに修得してください（医学部を除く）。